

あいち消費者教育推進シンポジウム2015 みんなでつくろう！広げよう！消費者市民社会 開催概要

日時 平成27年8月5日（水）午後1時から午後4時30分
場所 ウィンクあいち 大ホール

【特別講演】

経営コンサルタントであり、テレビの報道番組を中心にコメンテーターとして活躍中のショーン・マクアードル川上さんを迎え、「これからの社会と消費」と題した講演をしていただきました。企業の経営、日本と海外の消費者教育の違い、投資と消費、環境問題についてなど、幅広い視点から消費・消費者教育をとらえ、その重要性についてお話いただきました。



【基調講演】



NHK 解説委員の三輪誠司さんに「IT 社会と消費者問題」と題して講演をしていただきました。ネット犯罪の変遷や、IT 関連のトラブルを防ぐための消費者啓発・教育の難しさと必要性について、NHK 解説員としてのご経験をふまえながら、わかりやすくお話いただきました。

【パネルディスカッション】 「みんなでつくろう！広げよう！消費者市民社会」

現在消費者教育に携わっている方々を交えて、多様な主体の連携・協働による消費者教育の推進についてパネルディスカッションを行いました。



パネリスト

河口 真規（イオンリテール株式会社 東海・長野カンパニー人事総務部）

清水 かほる（公益社団法人全国消費生活相談員協会中部支部長）

日高 勇（愛知県立中川商業高等学校 教諭）

水野 翔太（名古屋わかもの会議 総合統括）

コーディネーター

三輪 誠司（NHK 解説委員）

あいち消費者教育推進シンポジウム2015 みんなでつくろう！広げよう！消費者市民社会 開催概要

清水かほるさんからは、消費生活相談員、啓発講座の講師という立場から、消費者教育の現状と課題などについてお話いただきました。河口真規さんからは、企業における消費者教育、お客様対応についてお話いただきました。水野翔太さんからは、消費者、若者という立場から、若者の消費動向、消費者としての自覚や消費者市民社会への期待についてお話いただきました。日高勇さんからは、高校教育現場の消費者教育の事例、現状と課題についてお話いただきました。



パネリストによる発表の後は、まず、商品・サービスや事業者について、消費者がインターネット上で情報発信し、「炎上」が起きる背景とその対応について意見交換し、次に消費者トラブルの最近の傾向として、高齢者の被害の増加や、若者の知識・経験不足による被害の多さについて問題提起し、意見交換しました。

最後に、自立した消費者を増やし、消費者トラブルを防ぐためには、多様な主体の連携・協働により消費者教育を推進し、消費者市民社会の担い手を増やすことの重要性と、社会に様々な情報が氾濫している中で、正しい情報を「的確に」、「わかりやすく」、「できるだけ小まめに」、「繰り返し」伝えることの必要性を再確認しました。

今回のシンポジウムの開催を通じて、消費者市民社会の実現と、さらなる消費者教育の推進に向けて、多様な主体の連携・協働の重要性を関係者で共有するとともに、全国に発信することができたのではないかと考えます。

ご出演いただいた講師の方々をはじめ、参加いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。